家庭学習（宿題）のてびき（保護者用）

家庭学習は、学校で学習したことをしっかりと定着させ、自ら学ぶ習慣を身に付けるためにとても大切なものです。

小学生のうちに身に付けた机に向かう習慣が、後々の家庭学習や学力向上に大きな影響を与えます。今のうちに習慣付けましょう。

1　家庭学習（宿題）の方法

①最初に、担任から出る「宿題」を取り組ませましょう。

②時間が余ったら、「家庭学習のてびき」の参考例から選んで取り組ませましょう。（特に高学年は自分で内容を考えられるとよいです。）

③どうしても勉強にあきてしまうときは、読書などでもかまいませんので、必ず机に向かわせてください。**「机に向かう」という習慣が大切**です。

④**学習が終わったら、次の日の準備をさせて**ください。鉛筆を削り、学習用具をしっかりと整え、明日の学習予定を確認させてください。

2　時間のめやす

学年×10分（例えば、６年生ならば６×１０＝６０分　１，２年生は２０～３０分）

3　家庭学習（宿題）における保護者の役割

①学習時間の確保

習いごと、スポーツ、塾など、子どもたちもいろいろと忙しいと思いますが、**短い時間でも「必ず机に向かう」習慣を身に付けさせましょう。**「何時から何時まで学習する」ということを、家庭でよく話し合い、無理のないように時間設定をしてください。

②学ぶための環境づくり

テレビをつけながら勉強しても効果はあがりません。子どもたちが落ち着いた環境で学習できるように、各家庭で工夫したり、話し合ったりしてください。

③見届け・励まし

子どもたちが学習したことに**できるだけ目を通し、声をかけましょう。そして、まちがえたところは正しく直す習慣を付けさせましょう。**ほめたり、励ましたりすることで、子どもたちはどんどんやる気を出します。１週間に１回はコメントを書いてあげたり、スタンプを押してあげたりなどの見届けをお願いします。

「やらせっぱなし」はいけません。（家庭でも　しっかり学習　見届けて）

かていがくしゅう（しゅくだい）のてびき
（１・２ねんよう）

１　かていがくしゅうをするときには

☆１，２ねんせいは、２０ぷんから３０ぷんくらい、がんばってがくしゅうしましょう。

☆テレビなどは、けして　とりくみましょう。

☆がくしゅうがおわったら、れんらくちょうや　がくしゅうのよていをみて、あすのじゅんびをしましょう。

２　つぎのことに　きをつけて、べんきょうしましょう。

〈しゅくだい〉

①おんどくは、「　　」のよみかたにきをつけて、れんしゅうをしましょう。
②ひらがなや　カタカナを、ただしくかく　れんしゅうをしましょう。
③かんじのかきじゅんや　おくりがなにきをつけて、かくれんしゅうをしましょう。
④けいさんは、おうちのひとにまるつけをしてもらい、まちがいをなおしましょう。

〈じしゅがくしゅう〉

⑤テストでまちがえた かんじやことばを、 ノートにただしく なおしてみましょう。
⑥きょうかしょのぶんしょうで　こころにのこったことや　すきなところを　ノートにかきうつしてみましょう。
⑦にっきを　かいてみましょう。
⑧ほんを、たくさんよみましょう。
⑨かんじドリルや　けいさんドリルなどをつかって、くりかえしやってみましょう。
⑩さんすうのきょうかしょの　れんしゅうもんだいを、やってみましょう。
⑪おうちのひとと、とけいのよみかたや　ながさのはかりかたの、れんしゅうをしましょう。

家庭学習（宿題）のてびき（３・４年用）

１　家庭学習をするときには

☆３年生は３０分、４年生は４０分以上がんばって学習しましょう。

☆下の２の中から選んでやりましょう。

☆テレビなどは、消して取り組みましょう。

☆学習が終わったら、連絡帳や学習の予定を見て、明日の準備をしましょう。

２　こんな学習をしてみましょう。

①一日のふり返りとして、したことや思ったことを日記に書く。
②教科書や漢字ドリルなどを使って、筆順や送り仮名に気をつけながら漢字の練習をする。
③今日の授業で勉強したことを、もう一度、家庭学習ノートなどに書き写す。
④教科書の文章で、心に残ったことや好きなところをノートに書き写す。（視写する）
⑤わからない言葉を辞書で調べて、用例も書いておく。
⑥簡単なことわざを調べ、覚えるために書き写す。
⑦算数の教科書の練習問題を解く。
⑧計算ドリルなどの問題に、くり返し取り組む。
⑨分度器、コンパスの使い方の練習をする。
⑩テストやプリントでまちがったところを、もう一度やり直す。
⑪地図帳を使って、地名を覚える。
⑫理科で観察したことや実験したことを、まとめる。

家庭学習（宿題）のてびき（５・６年用）

１　家庭学習をするときには

☆５年生は５０分、６年生は６０分以上がんばって学習しましょう。

☆下の２の中から選んでやりましょう。
（高学年なので、内容は自分で考えてできるといいです。）

☆テレビなどは、消して取り組みましょう。

☆学習が終わったら、連絡帳や時間割表を見て、明日の準備をしましょう。

２　こんな学習をしてみましょう。

①一日のふり返りとして、したことや思ったことを日記に書く。
②教科書や漢字ドリルなどを使って、筆順や送り仮名に気をつけながら漢字の練習をする。
③今日の授業で勉強したことを、もう一度、家庭学習ノートなどに書き写す。
④教科書の文章で、心に残ったことや好きなところをノートに書き写す。（視写する）
⑤わからない言葉を辞書で調べて、用例も書いておく。
⑥ことわざや四字熟語を調べ、覚えるために書き写す。
⑦算数の教科書の練習問題を解く。
⑧計算ドリルなどの問題に、くり返し取り組む。
⑨テストやプリントでまちがったところを、もう一度やり直す。
⑩４７都道府県の位置を知り、都道府県名を正しく書く。
⑪歴史上の事件や人物について、調べたりまとめたりする。
⑫理科で観察したことや実験したことを、まとめる。

ポルトガル語版

家庭学習のてびき（保護者用）

Guía de Orientação de como “Estudar em Casa”

(Para uso dos Sres. Responsáveis)

家庭学習は、学校で学習したことをしっかりと身につけるために、また、自ら学ぶ習慣を身につけるためにとても大切なものです。

O estudo em casa é muito importante para reforçar os conhecimentos adquiridos na escola e para que a criança assimile o bom costume de estudar ao voltar da escola.

小学校のうちに机に向かう習慣が、後々の家庭学習や学力向上に大きな影響を与えます。今のうちに身につけさせましょう。

Se a criança assimilar este hábito desde a escola primária, terá boas influências no estudo que realizar em casa e no melhoramento de seu nível escolar no futuro. Por esse motivo, devemos assimilar este hábito desde agora.

1. 家庭学習の方法　Métodos de Estudo

1 担任から出る「宿題」を最初に取り組ませてください。

Primeiro, comece resolvendo a tarefa do professor de classe.

2 時間に余裕があれば、その日の授業で学習したことをもう一度読ませたり、書かせたりしてください。（高学年は自分で内容を考えられるとよいです。）

Se sobrar tempo, repasse as matérias que foram estudadas nesse dia, praticando novamente a leitura e a escrita (Para os alunos que estudam em níveis superiores, o próprio aluno deve pensar na maneira de estudar).

3 どうしても勉強にあきてしまうときは、読書やお絵かきでもかまいませんので、必机に向かわせてください。**「机に向かう」という習慣が大切**です。

Quando se cansar ou enjoar de estudar, poderá praticar a leitura ou desenhar, porém deve-se manter a postura de estar sentado em sua mesa. É muito importante que se acostume a "Sentar-se a mesa para estudar ".

4 **学習が終わったら、次の日の準備をさせて**ください。鉛筆を削り、学習用具をしっかりと整え、明日の学習予定を確認させておくよう心がけてください。

Quando terminar de estudar, faça-o a preparar para a aula do dia seguinte.
Deve procurar verificar a programação do dia seguinte, verificar as matérias e preparar os materiais de estudo, deixando os lápiz sempre bem apontados.

ポルトガル語版

2. 時間のめやす Referências do Tempo para se dedicar aos Estudos

学年×１０分（例えば６年生ならば６×１０分）

Série x 10 minutos (Por exemplo, se estiver na 6ª série : 6 x 10 minutos)

3. 家庭学習における保護者の役割

Papel dos Pais (Responsáveis) com Relação ao Estudo dos seus Filhos

1 学習時間の確保 Reservar um horário dedicada aos estudos

短い時間でも「必ず机に向かう」習慣を身につけさせましょう。「何時から何時まで学習する」ということを、家庭でよく話し合い、無理のないように時間設定をしてください。

Fazer com que a criança se acostume a "Sentar-se à mesa" nem que seja por um curto tempo. Em casa, devem conversar e estabelecer um horário para os estudos: " estudar de tal hora até tal horário ". Devem achar um horário que não sobrecarregue.

2 学ぶための環境づくり Ambiente adequado para o aprendizado

テレビをつけながら勉強しても効果はあがりません。子どもたちが落ち着いた環境で学習できるように、各家庭で工夫したり、話し合ったりしてください。

Não é eficaz estudar com a televisão ligada. Cada família deve pensar e conversar com os membros da casa, criando um ambiente adequado onde as crianças possam se concentrar melhor nos estudos.

3 見届け・励まし Acompanhar ▪ Incentivar

子どもたちが学習したことにできるだけ目を通し、声をかけましょう。ほめたり、励ましたりすることで、子どもたちはどんどんやる気を出します。１週間に１回はコメントを書いてあげたり、スタンプを押してあげたりなどの見届けをお願いします。「やらせっぱなし」はいけません。

Vamos procurar acompanhar o que as crianças aprenderam na escola e dialogar. As crianças se esforçam mais quando são elogiados e incentivados. Os pais devem acompanhar o aprendizado de seus filhos e pelo menos uma vez por semana, devem escrever algum comentário ou carimbar em seu caderno. Não devem deixar que as crianças façam tudo sozinha.

スペイン語版

家庭学習のてびき（保護者用）

Guía de Orientación de como "Estudiar en la Casa"

(Para uso de los Sres. Responsables)

家庭学習は、学校で学習したことをしっかりと身につけるために、また、自ら学ぶ習慣を身につけるためにとても大切なものです。

El estudio en la casa es muy importante para afianzar los conocimientos aprendidos en la escuela y para que el niño lo asimile como una buena costumbre que debe realizar al regresar de la escuela.

小学校のうちに机に向かう習慣が、後々の家庭学習や学力向上に大きな影響を与えます。今のうちに身につけさせましょう。

Si el niño asimila esta costumbre desde la escuela primaria, influirá mucho en los estudios que realice en el hogar y en el mejoramiento de su nivel escolar en el futuro. Por tal motivo, deben tomar esta costumbre desde ahora.

1. 家庭学習の方法 Método de Estudio

1 担任から出る「宿題」を最初に取り組ませてください。

Primero resolver la tarea que deja el maestro titular.

2 時間に余裕があれば、その日の授業で学習したことをもう一度読ませたり、書かせたりしてください。（高学年は自分で内容を考えられるとよいです。）

Si le queda tiempo, repasar lo aprendido ese día en la escuela, practicando lectura y escritura nuevamente. (En los grados superiores, en lo posible, el alumno debe pensar la manera de estudiar.)

3 どうしても勉強にあきてしまうときは、読書やお絵かきでもかまいませんので、必机に向かわせてください。**「机に向かう」という習慣が大切**です。

Cuando esta cansado de estudiar, puede hacerlo practicar lectura o dibujo. No debe moverse del escritorio de estudio. Es muy importante que se acostumbre a "Sentarse al Escritorio"

4 **学習が終わったら、次の日の準備をさせて**ください。鉛筆を削り、学習用具をしっかりと整え、明日の学習予定を確認させておくよう心がけてください。

Cuando termina de estudiar, haga que se prepare para el día siguiente.

Debe procurar mirar la agenda del día siguiente, confirmar las materias, ordenar los materiales de estudio y afilar la punta de los lápices.

スペイン語版

2. 時間のめやす Referencia del Tiempo para dedicar al Estudio

学年×１０分（例えば６年生ならば６×１０分）

GRADO x 10 minutos (Por ejemplo, si esta en 6to. grado: 6 x 10 minutos)

3. 家庭学習における保護者の役割

Rol de los Padres (Responsables) con Respecto a los Estudios de sus Hijos

1 学習時間の確保 Reservar un horario dedicado a los Estudios

短い時間でも「必ず机に向かう」習慣を身につけさせましょう。「何時から何時まで学習する」ということを、家庭でよく話し合い、無理のないように時間設定をしてください。

Hacer que se acostumbre a "Sentarse al Escritorio" aunque sea por un corto tiempo. En la casa deben conversar y establecer "desde que hora hasta que hora se estudia". Deben acordar un horario cómodo.

2 学ぶための環境づくり Ambiente Propicio para el Aprendizaje

テレビをつけながら勉強しても効果はあがりません。子どもたちが落ち着いた環境で学習できるように、各家庭で工夫したり、話し合ったりしてください。

No es eficaz estudiar con la televisión encendida. Cada familia debe pensar y conversar entre sus miembros para tener un ambiente propicio donde los niños puedan concentrarse mejor en los estudios.

3 見届け・励まし Acompañar ▪ Estimular

子どもたちが学習したことにできるだけ目を通し、声をかけましょう。ほめたり、励ましたりすることで、子どもたちはどんどんやる気を出します。１週間に１回はコメントを書いてあげたり、スタンプを押してあげたりなどの見届けをお願いします。「やらせっぱなし」はいけません。

Vamos a procurar acompañar, mirando lo que han aprendido en la escuela y dialogar con ellos. Los niños se esfuerzan más cuando se los elogia y estimula. Los padres deben controlar, escribir un comentario en su cuaderno una vez por semana y sellarlo. No deben dejar que los niños hagan todo solo.